

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成29年7月6日(2017.7.6)

【公開番号】特開2016-213920(P2016-213920A)

【公開日】平成28年12月15日(2016.12.15)

【年通号数】公開・登録公報2016-068

【出願番号】特願2015-92948(P2015-92948)

【国際特許分類】

H 02 M 3/155 (2006.01)

H 02 J 1/00 (2006.01)

【F I】

H 02 M 3/155 P

H 02 M 3/155 W

H 02 M 3/155 Y

H 02 J 1/00 306 F

【手続補正書】

【提出日】平成29年5月26日(2017.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

前記電力変換器は、

前記第1の電力線と第1のノードとの間に電気的に接続される第1の半導体素子と、  
前記第2の電力線と前記第1のノードとの間に電気的に接続される第2の半導体素子と

、  
第2のノードと、前記第2の電力線との間に電気的に接続される第3の半導体素子と、  
前記第1の電力線と前記第2のノードとの間に電気的に接続される第4の半導体素子と

、  
前記第1のノードと前記第2のノードとの間に電気的に接続される第5の半導体素子と  
を含み、

少なくとも前記第2、第4および第5の半導体素子は、前記スイッチング素子を有し、

少なくとも前記第1および第3の半導体素子は、前記第2の電力線から前記第1の電力  
線へ向かう方向を順方向として配置されたダイオードを有し、

前記第1のリクトルは、前記第1のノードと前記第2の電力線との間に、前記第1の  
直流電源と直列に電気的に接続され、

前記第2のリクトルは、前記第2のノードと前記第1の電力線の間に、前記第2の直  
流電源と直列に電気的に接続され、

前記第1の電流経路の形成時には前記第2の半導体素子によって電流経路が形成され、  
前記第2の電流経路の形成時には前記第1の半導体素子によって電流経路が形成され、  
前記第3の電流経路の形成時には前記第4の半導体素子によって電流経路が形成され、  
前記第4の電流経路の形成時には前記第3の半導体素子によって電流経路が形成され、  
前記第5の半導体素子は、前記第1および第4の電流経路が同時に形成される期間、お  
よび、前記第2および第3の電流経路が同時に形成される期間において電流経路を形成す  
る、請求項1～3のいずれか1項に記載の電源システム。